



林一郎さんに旭日單光章

元村議会副議長の林一郎さん(吹張)が旭日單光章を受章し、4月1日に林さんの自宅で勲記と勲章の伝達が行われました。

林さんは、昭和45年昭和村議会議員に当選以来、4期16年にわたり在職。総務常任委員会委員長を経て、昭和49年から4年間は副議長として議会の円滑な運営に力を注がれました。

また、教育施設の充実による村民スポーツの振興や、消防団の基盤づくりに

尽力され、中でも昭和50年6月に発生した豪雨による災害(いわゆる6・9災害)では、復旧のため被災住民の救済や道路・流失農地の復興にも献身的に取り組まれたほか、アスパラガス生産組合の設立など農業振興にも貢献されました。林さんは、「多くの人や家族に支えられて受章できたことをうれしく思います。特に6・9災害の対応と、赤城西麓事業の推進が思い出されます」と喜びとともに当時を振り返っていました。



受章された林一郎さん

家族で家族経営協定書に調印

家族経営協定調印式が3月6日、役場会議室で行われました。

この協定は、農業経営において家族内で役割分担や就業条件などの話し合いをし、それぞれの立場を尊重し合う家族づくりを目的として行われるもので、平成12年度から村と農業委員会が推進しています。

今回で17回目となる調印式には、内容の見直しのため再締結を行った5家族14人が臨み、これまでの締結数は157家族となりました。協定書に調印後、代表として澤浦

太一さん(鎌沢)が「今後も家族経営協定を実践することで、近代的で安定した農業経営の確立、本村農業のさらなる発展に寄りたい」と謝辞を述べました。



謝辞を述べる澤浦さん



協定書に調印する家族

狩野和紀さんに

関東農政局長賞

県などが主催する平成29年度県こんにやく実績検討会が2月14日、渋川市で開催され、この席上で狩野和紀さん(永井上)が第44回県こんにやく立毛共進会の優秀賞・関東農政局長賞を受賞しました。

狩野さんは、こんにやく栽培のための貯蔵庫の増設や、機械の充実による省力化、輪作による減農薬などで、高品質のこんにやくを生産したことが評価されました。狩野さんは、「さらに品質を高め上を目指したい」と今後の抱負を語りました。



受賞した狩野さん

赤城原で開拓70周年記念感謝祭

赤城原区主催の開拓70周年記念感謝祭が3月17日、赤城原区民館で開かれました。式には、堤村長をはじめ、区民約60人が出席。開拓記念碑前で行われた式典では、昭和21年から入植した先人をしのび、当時の苦勞を振り返りました。

式典に続き、初代開拓者らによる八重桜の記念植樹や、元開拓農協職員による講演なども行われました。初代入植者の廣田忠一さん（赤城原第二）は、「お祝いをしてもらい胸がいっぱい。開拓の歴史を後生に残してほしい」と語りました。



開拓記念碑前での式典



初代開拓者らによる記念植樹

諸田団長・角田さんに消防表彰

群馬県消防大会が3月16日、群馬会館で開催され、(財)日本消防協会会長表彰の伝達や消防防災功勞知事表彰などが行われました。

大会では、村消防団長の諸田光二さん



表彰状を手にする角田さん

(森下中)に功績章が贈られたほか、ラッパ長、角田伸一さん(椽久保南部)の妻・麻子さんが県消防協会会長表彰の家族の部で表彰を受けました。

諸田さんは、平成4年の入団以来、長年にわたり消防団活動に取り組み、平成24年からは消防団長として消防団の充実強化・村の安全確保に尽力されました。

また、消防団活性化に係る家族表彰を受けた角田麻子さんは、永年にわたり夫・伸一さんの消防団活動を支え続けてきました。

保坂洋子さんに女性活躍表彰

県などが主催する農山漁村女性活躍表彰式が3月7日、東京大学で開催され、保坂洋子さん(鎌沢)が優良賞・農山漁村男女共同参画推進協議会会長賞を受賞しました。

保坂さんは、農業経営への女性としての参加や、農村生活アドバイザーとしての活動を積極的に取り組んでこられたことが評価されました。保坂さんは、「品質の高い作物を生産し消費者に認められることが、やりがいにつながります。これからも頑張っていきたいです」と語りました。



受賞した保坂さん

表彰状を手にする諸田団長